

第4回「私の自慢展」を開催！22作品の応募！

退職者の美術作品を通じて、文化的で充実した生活向上を図ることを目的に第4回「私の自慢展」を開催いたしました。趣味で作成されている方、これを機会に作品づくりを始めた方など、11月からの募集の結果、22作品が集まりました。応募作品を滋賀退職者連合三役で品評した結果、下記の作品を入選作品いたしました。



最優秀賞

訴える

UAゼンセンIKI・IKIライフクラブ

佐々木 建雄



優秀賞



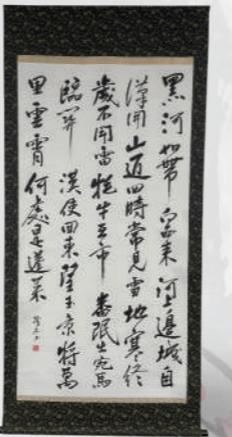
太郎坊宮冬景色

ダイハツ臘月会
北村 二郎



竹灯籠「ジャズバンド」

ダイハツ臘月会
吉井 治



掛け軸

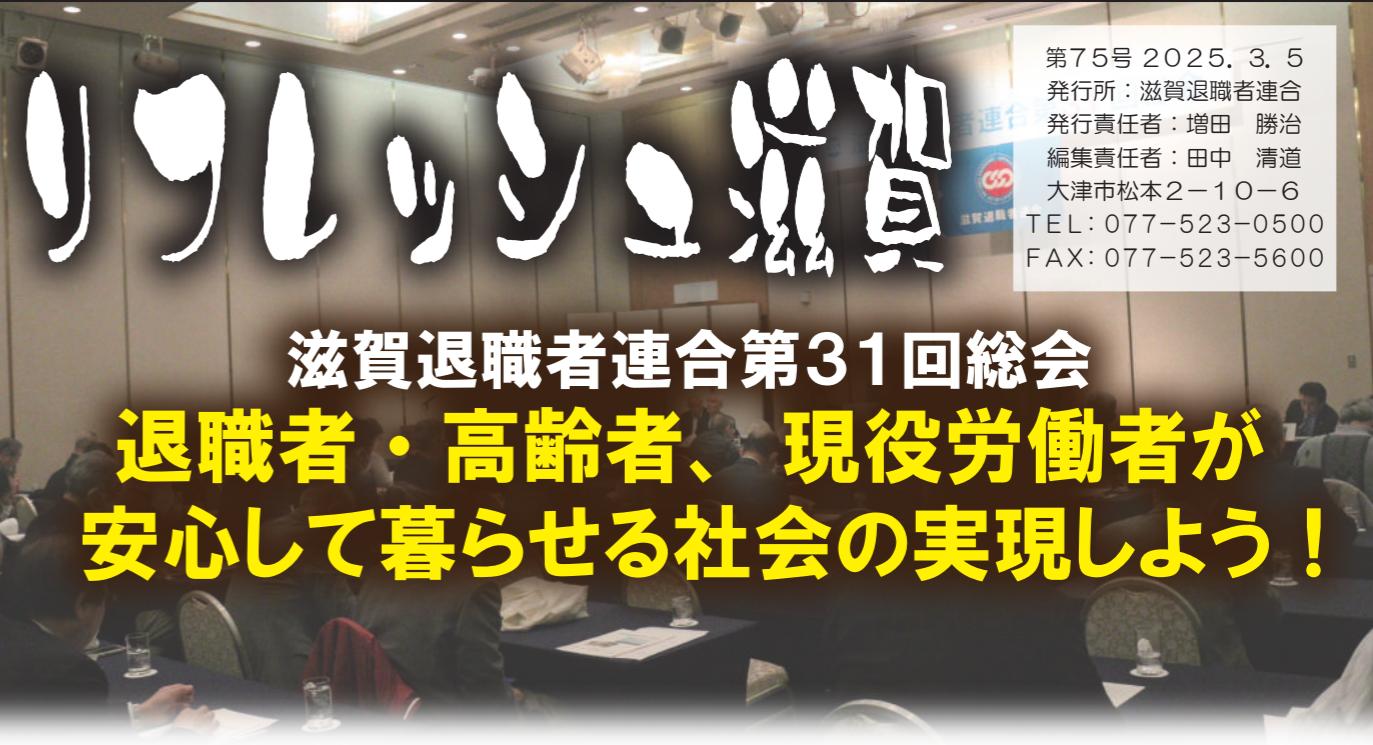
JP労組退職者の会
宮部 喜代茂



すべての作品は連合滋賀ホームページよりご覧いただけます！

連合滋賀 私の自慢展

検索



滋賀退職者連合第31回総会
退職者・高齢者、現役労働者が
安心して暮らせる社会の実現しよう！

第75号 2025.3.5
発行所：滋賀退職者連合
発行責任者：増田 勝治
編集責任者：田中 清道
大津市松本2-10-6
TEL: 077-523-0500
FAX: 077-523-5600

滋賀退職者連合は第31回総会を2月13日(木)にクサツエストピアホテルにおいて開催し、役員・代議員・来賓など61名が参加しました。

総会では、佐々木英人代議員(UAゼンセンIKI・IKIライフクラブ)を議長に選任し、増田勝治会長が開会挨拶を述べた後、来賓としてお越しいただきました白木宏司連合滋賀会長よりご祝辞を賜りました。

その後、議事に入り2024年度活動報告・会計報告を田中清道事務局長から、会計監査報告を山元明会計監査が報告を行いました。

2025年活動運動方針・予算を須賀賢而副会長・田中清道事務局長が提案し、すべての議案が満場一致で承認されました。最後に総会宣言を坂倉保子代議員(自治労滋賀県本部退職者会)が提案・確認し総会を終えました。

また、総会にて「第4回私の自慢展」の表彰式を行うとともに、総会会場ロビーにて出品いただきました全作品を展示しました。



議長挨拶
佐々木 英人 代議員



会長挨拶
増田 勝治 会長



来賓挨拶
白木 宏司 連合滋賀会長



2025運動方針(案)の提案
須賀 賢而 副会長



2025予算(案)の提案
田中 清道 事務局長



総会宣言
坂倉 保子

日本の国防

コラム

ダイハツ卓月会 滋賀支部
玉川 嘉一

自衛隊には陸上自衛隊(定数150,000人)海上自衛隊(定数46,000人)航空自衛隊(47,000人)で編成されております。充足率92.2%で実際の所属人員は227,843名です。(世界で27位です。)さらに予備隊として即応予備自衛官と予備自衛官が47,900名います。即応予備自衛官は年間30日間、予備自衛官は年間5日間、民間に居ながら訓練に参加します。

世界の何処かで紛争が起こっています。戦後80年のこの年、日本の国防について考える機会にして頂ければ幸いです。



いきいき元気に活動中！

全印刷局退職者の会彦根支部

全印刷局退職者の会彦根支部は、11月5日(火)にレクリエーション企画を実施しました。

内容は、迷路のようなよしの群生地を古風な手こぎ舟でゆっくり進んでいく「近江八幡水郷めぐり」で、今から400年前、豊臣秀次が宮中の舟遊びに似せ、舟中で句を詠み、茶会を催したことに始まったといわれています。

当日は、天候にも恵まれ、参加者18名を乗せた3艘は、船頭が巧みに操る舟に揺られお昼前に出発。水郷地帯の美しい景観を作るよしや、八幡山、安土山等の素晴らしい景色を見ながら、美味しいお弁当に舌鼓。船頭の話によるとこの地域一帯は、電柱や電線、車道もないため、時代劇等の撮影現場にもよく使われるそうで、まるでタイムスリップをしたような感覚になりました。

日々の喧騒を離れ、静寂の中、櫓の音に耳を傾けながら滑るように進む舟に心地よく揺られること約2時間、あっという間に終点となりました。

次回は多くの皆様にご参加いただけるよう、企画・立案していきたいと思います。ご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。



2024滋賀県退職者集会

「介護保険制度 介護サービスの活用について」

滋賀退職者連合は11月14日(木)にクサツエストピアホテルにて加盟する各組織から84名の参加のもと「2024滋賀県退職者集会」を開催いたしました。

介護保険制度について、介護認定基準や利用について詳しく講演いただいた後、参加者同士のグループワークを行い、身近な課題として多くの質問がありました。

質問の内容では「介護認定に同居の家族有無はどれくらい関係するのか」や、「介護認定に不服があった場合はどうしたらよいか」など、多くの質問について丁寧に回答をいただきました。

講演終了後の交流会では、滋賀退職者連合メンバー間の親睦を深めました。



岡戸 佳恵美 さん

滋賀県介護支援専門員連絡協議会副会長
大津市膳所地域包括支援センター主任介護支援専門員



滋賀県に「2024政策・制度要求」を実施！



滋賀退職者連合は11月26日(火)に滋賀県庁にて「2024政策・制度要求」を滋賀県に提出し、滋賀県健康医療福祉部と意見交換を実施いたしました。大きくは以下の11項目について要求を行いました。



「2024政策・制度要求」の項目

- 地域包括ケアネットワークの確立
- 医療制度
- 介護保険制度
- 貧困・低所得者対策
- 地域公共交通を軸とする移動保障の充実
- 社会保障関連審議会等への参画推進
- 社会保障としての住宅
- ジェンダー平等
- 「食」の安心・安全・安定、持続可能な農業と支える地域の活性化
- デジタル化政策
- 不招請勧誘・販売に対する規制強化について